

わが家のアイドル



くろさわ たお ちゃん
黒澤 汰緒 ちゃん
「楽しいこと、
いっぱい見つけちゃお〜！」
(上町)



つちや える くん
土屋 慧流 くん
「みーんなだいすきだよ♡」
(寺尾)



あさひ りあ ちゃん あさひ ゆあ ちゃん
旭 莉杏 ちゃん **旭 結杏 ちゃん**
「仲良しtwins♡」
(日野田町)

1〜1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで。)抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

「秩父農工科学高校 吹奏楽部」

～ 金管五重奏で銀賞受賞 ～

11月10日、久喜総合文化会館において埼玉県アンサンブルコンテスト地区大会が行われ、吹奏楽部より5人が出場し金管五重奏で銀賞を受賞しました。少人数での合奏であるアンサンブルでは、1つのパートを1人で演奏します。そのため、たったひとつのミスがすぐに全体の演奏に影響してしまい、一人一人の演奏がいつも以上に大切になります。生徒たちは、通常練習の他に朝や昼休みなどを利用して練習を重ね、コンテストに臨みました。

当日は、感染対策のために制約も多く、いつも以上に張り詰めた空気が感じられましたが、一緒に練習してきた仲間や自分を信じ、息の合った素晴らしい演奏をすることができました。感染対策のため、客席には関係者のみの入場でしたが、聴いていただける喜びが演奏の喜びに大きく結びついていることを、身をもって実感することができました。また、多くの人に演奏を聴いていただけたときが来ることを願いつつ、今後も練習に励もうと誓った日となりました。



市民文芸

短歌

三年の先の百歳めざしつつ一日一首丹念によむ
枯れ枝の多き松の木選定す己が余生に想い馳せつつ
看護師は百キロ超えの人なれど七十キロの我に痩せよと言えり
耳遠く内緒話が出来ぬとき走り書きして夫に渡しぬ
一羽きて二羽きて今日は三羽きて柿のうれ実をひよどりが食う
裸馬に跨がり高笑いしたる祖父明治生まれの想い出浮かぶ
重ね着で冬の近さを肌で知る妻と二人の居間に炬燵を
人の世に生かされて来てふと思う希望の多き若き日のこと
戦争と食糧難で苦勞した父母の遺影に頭を下げる
牧水の滝のせせらぎ耳に入れ独り山路をもくもくと歩む

〔評〕内田さん、「丹念に」に人柄を感じます。目標を立てて続けられること、立派です。齋藤さん、松の木の剪定は難しいと聞きますが、下句に広がりがあります。榎本さん、看護師の方はご自分の体験をもとにして発言されたのでしょうか。木村さん、優しい心遣いが伝わってきます。西さん、上句がリズムカルでおおらかさのある歌です。福島さん、祖父は魅力的な方だったのでしょうか。濱仲さん、室内の静かな雰囲気醸し出されている一首です。栗原さん、「生かされて来て」がとても良く、奥行きのある歌です。千島さん、ご両親は大変な思いをして子育てをされたことが分かります。浅見さん、しっかりと詠われていて見事です。

※次回2月号は俳句を掲載します

綾部 光芳 選

中町 内田 定男
吉田久長 齋藤 大仙
黒谷 榎本 久
桜木町 木村 一枝
道生町 西 弓子
久那 福島 昭子
荒川白久 濱仲 正
荒川日野 栗原トク子
三峰 千島サマ井
野坂町 浅見 和子

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 1月末締切→3月号に掲載
俳句 2月末締切→4月号に掲載